

求める会ニュース No. 913

2月全体会報告

2月17日(水) 10:00~12:30

【検討事項】

1. オンラインニュース、フェイスブックニュースに掲載する範囲
 - ・活用する目的: 真実が伝えられない記事のため、誰でも見られるホームページ、会員向けメール、他のホームページへのリンクなど、範囲等を決めておいた方がよい。
 - ・ホームページの見方を広報に掲載する。(912号)
 - ・名前サイズの案内を作ってお知らせを保護感謝祭で配ってはどうか。
2. 総会 4月28日(木) 昼食準備
 - 土曜日が取れず連休前の25日になりました。昼食の案を3月前会までにお知らせください。よろしうしをやりてどこかから取るなど。
3. 春夏野菜作付表の検討
 - 2月20日の作付会議に向け意見を聞く。
 - ・ほうれん草が減っている。来る回数が増えたり、減ってにくいとは聞いている。
 - ・豆がきき書かれてない。
 - ・自然派も自然派に慣れたと聞いているが、もっと新鮮だった人もある。
 - ・たまにはいつもの違う野菜が多し入って、たまりを嬉しい。
 - ・ほうれん草が入っていない。求める会は減っているが、自然派はとも新鮮に慣れたこと。
 - ・ほうれん草も減っている。
 - ・空豆来なかった。水曜日が特注には入っていた。その辺はどんな判断をされているのか。
4. 食料環境セミナー主催 料理教室「びーの子どものための料理」(仮題)について
 - びーの食堂との共催で、お母さん向けが通常。4月から土曜日に月1回、半年くらいの予定。求める会は料理教室には一切タッチせず。その後の接点(お母さんに来る会、野菜などを紹介する)を求めている。
 - ・なるべく静観するのはどうか。
 - ・料理教室の材料を求める会のものにさせてもらうのはどうか。(おとももその材料を使うので、多分そうなる)

・共催というより、協力させてもらうという位の守りがない、等意見が出た。

・協力するが、何もしないので採決を取り、多数が挙手して協力することに決まりました。

5. 財務検討委員会から報告
財務委員会報告(14.ホームページ)と2015年度経費収支(1~2月)、おこさんのホームページの費用を用いて、大野さんが説明。

- ・一般会社も赤字、学習、次世代に繋ぐための費用を減らしてでも延命措置を打つかどうか。
- ・就業を失つた場合の状況。
- ・「あしの会」に本当に配給を月30日ほど引き受けてもよめるのか、おこは一変乗っかって等して検証した。ワーク・種目・時間が変わるのかはきないスリまではある

<意見>

- ・現状維持でまだ心配していない人が多い。
- ・生活で買付したと案(と思っ)たので、年益が心配する気持ちは注意するが、この場合は、あしの会はまだ一世代まで、繋がるものなる。おこはあしの会に引き継ぐてもよめるとも思っている。
- ・おこはあしの会に慣れたこと、出来るだけ無駄な出費を減らし、それと共に売を考へること。
- ・あしの会の具体的なことをもっと知りたが、配給の曜日・時間は予定、その後のおこは等々の時間を必要。

【報告事項】

<生産者担当>

- 野菜 冬野菜を順調、おこは冬、専横減はそろそろ終わる、環境が早まるを予測して、たが、このままの作付時期と同じ時期まで通常配給できそうです。
- ・おこは冬を使った講師(山崎、栗原、大野、羽田さん)の講師はあしの会1912号に掲載。
- ・おこは冬月16日(金) 一色さん
- ・2月25日(土) 作付会議 両部が参加して(参加者監修)開催するまで
- 米 今後はおこはで環境の手入れなど行っていく(おこはさん)。おこはが環境の問題を解決せしめる物を受ける工夫をしていきます(おこはさん)。

○卵 台通ヒナを150羽入れます(橋本さん80、大谷さん70)。3月には繁殖が始まる。

○牛乳 ・「みんなの低温殺菌牛乳協会」から、太陽光パネル支援の最終報告 (75人299000日、他に直接入金3.8名10数万円)
・パネル搭載漁技講習会 2/14

○果物 8月全体会袋、りんごのふれあい、一色さんと一品持ち寄り宴事会。(一品出表は1万円は800円) お気盛りに参加ください。

- <会員担当>・会員237名 ・冬の地域集会 2/27(土) 西宮ブレイク401 (一色・大谷)
- 3/12(土) 学生14年(橋本夫妻)
- 3/24(金) びんづち 会議室3(一色・大谷)

<事業部>全体会袋の取寄 黒豆餅(豊岡橋本さん) 適用干し椎茸・生椎茸(伊ばさん)

<広報担当> 印刷物 29(毎月)

<学習研究担当>8月全体会袋 一色さんにお電話「青島の農業について」14:30~

<会計> 監査4月(15)10:00~ 会議室
<渉外・庶務>

- ・お野菜大学 神戸学院大学学生と一緒に総計を作り交流 2/18(土)
- ・2月8,9日(土・日) 日本有機農業研究会全国大会(群馬県高崎市)
- ・2月13日(日) 浜田講習(活動の担い手・リーダー育成、養成のため) 継続参加 参加申請者は栗田さん、大野さんまで。

【お知らせ】

- ・2/24(水) 食や環境がテーマ「食品ロス削減の活動」19時からの関西代表 後援のみなさん
- ・2/27(土) 10月からの総指会 豊岡農具はばこから「兵庫県農業10年」17:00開始に合わせ、稲野孝蔵氏
- ・2月27日(土) 朝会 10:00~ 全体会 10:30~ 朝会室3(一色さん) 14:30~ 16:30 兵庫県農業会館 稲野孝蔵氏

作付け会議(市有研との話し合い) 報告

2月20日(土) 13:00-16:00 平ノアヒア古島

主催者 市有研:一色 大谷 橋本(豊岡)

おかる会:大野 橋規 長三 小嶋 西野



「28年度事業計画(計画表)」を見ながら主催者3人の意見を聞きつつ、おかる会は先日の全体会で生かすことなど質問しながら話し合いました。

「おかる会」として確かなものは、黒豆餅、黒豆、干し椎茸、生椎茸、全体は若干マンノオス傾向の減少、計画表の数量値。特に変更されたのは、黒豆餅の値が話し合いました。

- ・一色さんが新しく田舎屋の事務所、約1000㎡ある、果物産出が増えて、産量減にも影響する可能性がある。
- ・黒豆餅:おかる会単年産出、オースに11月に作付け開始。
- ・干し椎茸:農産物の乾燥機、オース大谷さん、オースオース、若干減少の数量、オースは増やし産出無し。
- ・生椎茸:産出は増え減り、オースに同等は生産予定。
- ・マンノオス:昨年産出、オースオース、オース12月まで予定。
- ・おかる会:オース、産量単年生産はオースオースが難しい、オースは産出の巨額がある。
- ・おかる会:昨年産出の増減に関係ない、オースオースは大谷さんが厚皮栽培、オースオースの予定。

マンノオスはおかる会オースオース? とおかる会が話を聞かされた、主催者から「新しい産出は今年では産出してもおかる会(受け入れてもらって)で、オースオース産出がなくなってきた、オースオースが産出は増えたい。又、おかる会が好む新しい野菜でも、毎年の産出が減る会が大谷さんの産出としては今年までの野菜、オースオースが産出は増えたい、等、一色さんが話を聞くことになりました。おかる会、「オース」についての話、新しい作付けを、入れて変化を、とおかる会、おかる会。

産出量の事、おかる会主催者3人は、今年産出は「有機農業」と言う言葉にマンノオス、一色さんがおかる会でした。8月の全体会で稲野孝蔵のみなさんをおかる会主催者3人と、一色さんが主催者3人と、おかる会の参加者3人と、おかる会。

主催者担当 西野 豊岡市

丹波乳業の屋根に太陽光パネル搭載完成

2月14日（日）丹波乳業（株）で上記完成のお披露目会がありました。丹波乳業関係者、生産者、宝塚すみれ発電所関係者、契約書などに関わってくれた弁護士、そして私たち消費者など合わせて約30人が出席しました。

さてパネルはどのように設置されているのか、早速見せてもらいました。

設置されているのは、私たちにはおなじみの氷上の石生（いそお）にある牛乳生産工場のほうです。製品化された牛乳の冷蔵庫が並ぶ建屋の屋根に20枚、事務所の屋根に10枚の30枚です

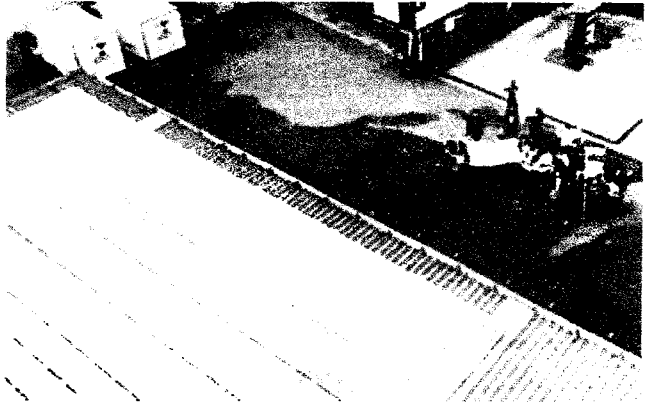
（出力約30キロワット）。この日はかなりの曇天でしたが少ないながらもちゃんと電気が作られているとのことでした。冷蔵庫の上のパネルは遮熱効果も期待できるようです。

この中古パネル移設費は300万円余り。そのうち100万円の集金を消費者で立ち上げた「一般社団法人みんなの低温殺菌牛乳協会」が活動の一環として引き受け、その集金方法としてインターネット上の「クラウドファンディング」を利用し、一般の人々にまで呼びかけました。それによって氷上低温殺菌牛乳の宣伝が出来、また生産者と消費者の提携の活動を、そして「今回ようやくつながった食と農とエネルギー」（神戸新聞 辻本氏）の試みを、広く一般の人々にも知ってもらいたいという思いがありました。それが丹波乳業の応援になり、低迷している酪農の活性化、地域の活性化につながられるよう期待もこめたのでした。

今後この太陽光パネルが元気に働いてくれるよう、実績を上げてくれるよう、みんなで見守りたいと思います。

最後になりましたが、この度のカンパの呼びかけに求める会でも多くのご協力をいただきました。改めてお礼を申し上げます。（写真は設置したパネルと当日参加者。ドローンにて撮影）

（鶴甲団地G 飛田みえ子）



りんごを6月まで おいしく保つ方法

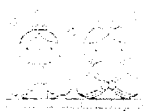
おいしいりんごも古くなるとスカスカになってしまいますが、長野県梓川村の村瀬定男さんのやり方で保存すれば、6月まで、おいしいりんごが食べられるそうです。

やり方は左の図のとおり。ペットボトル（ふたをしない）から蒸発した水分を新聞紙が吸って、箱の中がりんごの保存にちょうどよい湿度になるからか、鮮度が長持ちする。

保存したりんごは早くから食べてもかまいませんが、村瀬さんのお宅では、りんごが無くなる5、6月に食べるそうです。

（別冊『現代農業』2008年4月号より）

3月のカレンダー



- 3月9日(水) 部会 (10:00~)
- 3月16日(水) 全体会 (10:00~12:30)
- 3月22日(火) 申込み締切日
自動引落日
- 3月23日(水) 食料環境セミナー

3月全体会の議題

1. 来年度活動予算について
ホームページ、フェイスブックについて
収穫感謝祭のあり方について
2. 総会について
食事などをどうするか
3. 財務検討委員会報告について
質疑・討議

食料環境セミナー

「東日本大震災から5年、福島の今」

3月23日(水) 10:30~12:00

福島大学行政政策学類

准教授 荒木田 岳 さん

会場：神戸学生青年センターホール

参加費：600円

3月全体会に、りんご生産者の小松さんが来てくださいます。お昼は一品持ち寄りです。食事などを共にします。(一品持ち寄りできない方は300円)

2時から、市有研の一色さんに、市島の農業についてのお話を、1時間ほどしていただきます。

ぜひご参加ください。

ひょうごの食シンポジウム

とき=3月12日(土) 10:30~16:30

ところ=兵庫県農業会館 11階大ホール

参加費=1500円(昼食代共。昼食不要は500円)

午前「健康寿命の決め手は腸内環境コントロール」

理化学研究所 榎野義巳氏

午後①「最近の食の安全問題に関する話題」保田

茂氏 ②「食べないから死ぬのではない。死に

どきがきたから食べないのだー自然死の勧め」

老人ホーム「同和園」附属診療所所長 中村仁

一氏

問い合わせ・申込み(3/4 まで)=兵庫の食研究会

TEL&FAX 0798-48-9800

※昼食不要の場合は当日参加も可

【りんごの追加注文】

フジりんご(5キロ入り、10キロ入り)の追加注文を受け付けます。ご希望の方は、事務局まで申し込んでください。

【廃鶏の配送】

3月第3週、廃鶏の配送があります。

今回は東地区です。

【訂正】求める会ニュースNo.912、3面「ちょっと一品 大根の塩麹漬け」の記事で、大根の分量は干し大根 1本です。生大根なら10日以上、様子を見ながら干してください。

冬の地域集会 市島から生産者が来られます。ぜひ参加してください。

地区	日時	会場	生産者	連絡先
中地区 (東灘・灘・中央・兵庫・長田)	3月12日(土) 10:00~12:00	神戸学生青年センター 会議室D 阪急六甲駅 下車、北へ徒歩5分	橋本夫妻	飛田 090-3976-0071
西地区 (須磨・西区・北区・垂水・明石・加古川・高砂)	3月4日(金) 10:00~12:00	レバンテ垂水2番館 3F 会議室5 JR垂水駅下車	一色 大谷	高橋 090-8935-5599